



## 2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社インタートレード 上場取引所 東  
 コード番号 3747 URL <https://www.itrade.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 一也  
 問合せ先責任者 (役職名) 業務執行役員 (氏名) 小笠原 功二 (TEL) 03-4540-3002  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年9月期第1四半期の連結業績(2024年10月1日~2024年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	440	△11.7	26	△34.3	△23	—	20	△54.8
2024年9月期第1四半期	498	8.0	40	61.9	△6	—	45	—

(注) 包括利益 2025年9月期第1四半期 15百万円(△64.2%) 2024年9月期第1四半期 43百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	2.86	—
2024年9月期第1四半期	6.31	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	1,703	1,248	72.9
2024年9月期	1,645	1,232	74.2

(参考) 自己資本 2025年9月期第1四半期 1,241百万円 2024年9月期 1,221百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,160	16.8	110	37.1	△40	—	10	—	1.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期1Q	7,444,800株	2024年9月期	7,444,800株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	259,200株	2024年9月期	259,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年9月期1Q	7,185,600株	2024年9月期1Q	7,185,600株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの事業セグメントは、証券ディーリングシステム、外国為替証拠金取引システム、暗号資産プラットフォーム等の開発及び保守を中心とする「金融ソリューション事業」、ITサポート及びグループ経営管理ソリューションシステムの開発及び販売を中心とする「ビジネスソリューション事業」及び健康食品や化粧品等の開発及び販売を中心とする「ヘルスケア事業」の3つです。

当第1四半期連結会計期間（以下、「当第1四半期」）の当社グループの連結経営成績は次の表のとおりです。

	2024年9月期 (前第1四半期)		2025年9月期 (当第1四半期)		対前年同期比 (%)
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	
売上高	498	100.0	440	100.0	88.3
金融ソリューション事業	411	82.6	354	80.7	86.2
ビジネスソリューション事業	55	11.1	55	12.5	99.8
ヘルスケア事業	31	6.3	29	6.8	95.6
営業利益	40	—	26	—	65.7
親会社株主に帰属する四半期純利益	45	—	20	—	45.2

(注) 各事業の売上高は、セグメント間の内部取引を含んでいません。

当第1四半期の業績は、売上面では減収により、連結売上高は前年同期比58百万円減少し440百万円となりました。また損益面では減収の影響により、営業利益は前年同期比13百万円の減益により26百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、持分法適用関連会社である株式会社デジタルアセットマーケットツ(以下、デジタルアセットマーケットツ)の持分法による投資損失49百万円を計上した一方で、デジタルアセットマーケットツの株主割当増資に伴う持分変動利益を47百万円計上したことにより、20百万円となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

なお、各事業の売上高には、セグメント間の内部取引を含んでいません。

## (金融ソリューション事業)

金融ソリューション事業は、当社の事業です。

当第1四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	354百万円 (前年同期比 86.2%)
セグメント利益	133百万円 (前年同期比 95.5%)

2024年11月に東京証券取引所でarrowhead4.0が運用を開始したことにより、エンハンス対応の受注があったものの、大口顧客からのライセンス利用料等の減収により、売上高は前年同期比86.2%の354百万円、セグメント利益は、減収等の影響により前年同期比95.5%の133百万円となりました。

証券会社向けディーリングシステムが引き続き当社の安定基盤を支えている中、当社はWEB3を成長戦略の一環として位置づけ、ブロックチェーン技術を基盤とした暗号化・分散型サービスの提供を目指しております。WEB3領域に経営資源を振り分け、更なる事業拡大を目指してまいります。

## (ビジネスソリューション事業)

ビジネスソリューション事業は、当社及び株式会社ビーエス・ジェイの事業です。

当第1四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	55百万円 (前年同期比 99.8%)
セグメント損失	14百万円 (前年同期は8百万円のセグメント損失)

経営統合管理プラットフォーム『GroupMAN@IT e2』で安定収益の基盤を構築しており、売上高は前年同期比99.8%の55百万円となりました。損益面では、人材の確保と定着のための賃金のベースアップにより、前年同期の8百万円のセグメント損失から、14百万円のセグメント損失と若干悪化しました。

## (ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業は、当社及び株式会社インタートレードヘルスケアの事業です。

当第1四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	29百万円 (前年同期比 95.6%)
セグメント損失	10百万円 (前年同期は11百万円のセグメント損失)

『ITはなびらたけ』製品の機能性表示食品の販売が遅れており、売上高は、前年同期比95.6%の29百万円となりました。損益面に関しては、セグメント損失は10百万円となり前年同期のセグメント損失11百万円と概ね横ばいで推移しました。

2024年9月期中に機能性表示食品の届出番号の取得を目指しておりましたが、当該期間中に取得することはできず、それに伴い新商品の展開も実現しなかったため、販売計画に大幅な遅延が生じました。

機能性表示食品の届出番号の取得は、商品パッケージに科学的根拠に基づいた機能性を明記し、消費者により訴求力の高い商品を提供していければ、効率的に商品の認知度向上、販売の拡大を行っていくことができると考えております。2025年9月期中に機能性表示食品の届出番号を取得し、機能性を明記した新製品の投入は必達と考えており、更なる事業の拡大を計ってまいります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産額(負債純資産合計)は、前連結会計年度末に比べ57百万円増加し、1,703百万円となりました。自己資本比率は72.9%、当座比率(当座資産÷流動負債、短期的安全性の指標)は328.5%となっています。

## (資産)

資産合計1,703百万円の主な内訳は、現金及び預金883百万円(構成比51.9%)、受取手形、売掛金及び契約資産168百万円(構成比9.9%)、棚卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品)59百万円(構成比3.5%)、投資有価証券342百万円(構成比20.1%)となっています。

前連結会計年度末の資産合計1,645百万円より57百万円増加しており、その主な増減要因は、現金及び預金が141百万円、短期貸付金が100百万円減少しているものの、投資有価証券が297百万円増加していることによるものです。

## (負債)

負債合計454百万円の主な内訳は、短期借入金100百万円(負債純資産合計に対する構成比5.9%)、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金計156百万円(負債純資産合計に対する構成比9.2%)、買掛金67百万円(負債純資産合計に対する構成比3.9%)となっています。

前連結会計年度末の負債合計413百万円より41百万円増加しており、その主な増減要因は、買掛金が18百万円増加していることによるものです。

## (純資産)

純資産合計1,248百万円の内訳は、資本金1,478百万円、資本剰余金996百万円、利益剰余金△1,138百万円、自己株式△95百万円、非支配株主持分6百万円となっています。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは金融市場の動向の影響を受ける事業環境にありますが、現時点では2024年9月期決算短信記載の連結業績予想で想定したとおりに進捗しており、連結業績予想の変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,024,922	883,435
受取手形、売掛金及び契約資産	203,503	168,179
商品及び製品	8,435	8,697
仕掛品	16,641	45,181
原材料及び貯蔵品	4,309	5,622
短期貸付金	100,000	-
その他	65,759	76,371
貸倒引当金	△246	△246
流動資産合計	1,423,324	1,187,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,416	11,071
工具、器具及び備品（純額）	22,286	21,048
リース資産（純額）	10,845	9,023
有形固定資産合計	44,548	41,143
無形固定資産		
ソフトウェア	2,461	2,172
その他	364	364
無形固定資産合計	2,826	2,536
投資その他の資産		
投資有価証券	44,988	342,395
繰延税金資産	4,166	4,121
敷金及び保証金	123,361	123,361
その他	14,606	14,082
貸倒引当金	△11,851	△11,851
投資その他の資産合計	175,271	472,109
固定資産合計	222,645	515,789
資産合計	1,645,970	1,703,030

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	48,140	67,008
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	40,032	40,032
リース債務	7,807	6,734
未払法人税等	8,305	10,654
契約負債	13,109	24,666
受注損失引当金	1,000	-
その他	53,869	71,037
流動負債合計	272,264	320,133
固定負債		
長期借入金	126,568	116,560
リース債務	4,619	3,691
退職給付に係る負債	9,686	14,339
固定負債合計	140,873	134,591
負債合計	413,137	454,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,478,433	1,478,433
資本剰余金	996,567	996,567
利益剰余金	△1,158,703	△1,138,187
自己株式	△95,031	△95,031
株主資本合計	1,221,266	1,241,782
非支配株主持分	11,566	6,523
純資産合計	1,232,832	1,248,305
負債純資産合計	1,645,970	1,703,030

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上高	498,325	440,092
売上原価	313,215	272,463
売上総利益	185,110	167,629
販売費及び一般管理費	145,061	141,324
営業利益	40,048	26,304
営業外収益		
受取利息	-	90
雑収入	146	151
営業外収益合計	146	241
営業外費用		
支払利息	384	697
持分法による投資損失	46,748	49,415
その他	46	-
営業外費用合計	47,179	50,113
経常損失(△)	△6,984	△23,567
特別利益		
持分変動利益	58,216	47,636
新株予約権戻入益	697	-
特別利益合計	58,913	47,636
税金等調整前四半期純利益	51,928	24,069
法人税、住民税及び事業税	8,124	8,550
法人税等調整額	632	44
法人税等合計	8,756	8,595
四半期純利益	43,172	15,473
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,203	△5,042
親会社株主に帰属する四半期純利益	45,375	20,515

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	43,172	15,473
四半期包括利益	43,172	15,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,375	20,515
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,203	△5,042

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	金融ソリューション事業	ビジネスソリューション事業	ヘルスケア事業			
売上高						
外部顧客への売上高	411,729	55,260	31,335	498,325	—	498,325
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	12	12	△12	—
計	411,729	55,260	31,348	498,338	△12	498,325
セグメント利益又は損失 (△)	139,532	△8,158	△11,223	120,149	△80,101	40,048

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△80,101千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	金融ソリューション事業	ビジネスソリューション事業	ヘルスケア事業			
売上高						
外部顧客への売上高	354,956	55,164	29,972	440,092	—	440,092
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	12	12	△12	—
計	354,956	55,164	29,984	440,105	△12	440,092
セグメント利益又は損失 (△)	133,298	△14,921	△10,489	107,887	△81,583	26,304

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△81,583千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	5,064千円	4,778千円